

# ふれあいニュースポーツ

多くの方がディスゲッターやスカットボールなど11種類のニュースポーツにチャレンジし、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの体験を通じて、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方に交流を深めてもらうことができました。

● **開催期間** 令和6年10月20日(日)・21日(月)

※ 19日は会場を総合開会式会場として使用したため中止

● **会場** ヤマトスポーツパーク  
(鳥取県立布勢総合運動公園)  
鳥取県民体育館



# 健康フェア・相談コーナー

健康づくり、食生活などに関する展示や体験ブースを設置するとともに日常生活における悩みごとや心配ごとについて相談できる場を設けました。

来場者は体験などを通して、生活習慣の改善や健康の保持に取り組むことの大切さを学びました。

🟡開催期間 令和6年10月19日(土)～21日(月)

🟡会場 鳥取県立米子コンベンションセンター  
国際会議室





# 美術展

日本画、洋画、彫刻、工芸、書及び写真の6部門に全国から482点の応募があり、厚生労働大臣賞、鳥取県知事賞、一般財団法人長寿社会開発センター理事長賞など、各部門12点を入賞作品に決定し、大会期間中、全応募作品を展示しました。

会場には多くの方が訪れ、長い経験の中で培われた熟練の技や、豊かな感性から生み出された素晴らしい作品に感動していました。

🟡開催期間 令和6年10月19日(土)～22日(火)

🟡会場 倉吉博物館【彫刻・工芸・書・写真】、  
境港市民交流センター(みなとテラス)  
【日本画・洋画】





第1編  
第3章

# 地域文化伝承館

県内各地に伝わる郷土芸能などを高齢者や子どもたちがステージで披露するほか、高齢者が長年培ってきた豊かな経験・知識・技術を生かして取り組んでいる様々な地域文化や生活芸能の展示や実演、来場者が体験できるブースを設け、幅広い世代で賑わいました。

また、日野町産の「はぶ茶」と鳥取の銘菓「因幡の白うさぎ」饅頭をふるまう「おもてなしコーナー」を設け、多くの方々との交流を楽しみました。

来場者からは、「スタッフがとても親切で心が温かくなった」、「老人クラブの対象年齢になったら活動してみたい」などの嬉しい意見をたくさんいただきました。

●開催期間 令和6年10月19日(土)～21日(月)

●会場 鳥取県立米子コンベンションセンター  
多目的ホール





# 音楽文化祭

第1部「ふれあいステージ」は、鳥取県立米子養護学校高等部による力強いけんべい神楽で始まり、鳥取県立米子東高等学校ダンス部による表現力豊かな手話パフォーマンスとダンス、倉吉ジュニアオーケストラ・鳥取ジュニアオーケストラによる心に響く弦楽合奏、鳥取市民合唱団×合唱団優喜 合同チームによる優美な合唱、鳥取県中部地区高等学校合同吹奏楽団による華やかな吹奏楽の演奏で会場を盛り上げました。

第2部「ゲストステージ」では、松下奈緒さんが素晴らしい歌声とピアノ演奏で会場を魅了しました。

🟡 開催日 令和6年10月20日(日)

🟡 会場 エースパック未来中心  
(鳥取県立倉吉未来中心) 大ホール





第1編  
第3章

# 講演会

講師の若宮正子さんに、「デジタルとテクノロジーを使って人生100年時代を楽しむ」と題して、「ITやテクノロジーを駆使しつつ老後を楽しむ時代」への向かい方について、ご自身のこれまでの経験をもとにお話いただきました。

来場者からは「元気もらった」、「若宮さんのようにいつまでも現役で活力あふれる人生を送りたい」との声が寄せられました。

●開催日 令和6年10月22日(火)

●会場 とりぎん文化会館  
(鳥取県立県民文化会館) 小ホール



# 健康福祉機器展

高齢者や障がい者、要介護者等の自立支援・生活支援及び介護者の負担軽減につながる様々な福祉用具や福祉機器を展示し、各ブースにおいて、メーカー担当者が丁寧に機能や制度などの説明を行いました。

来場者は用具や機器を実際に操作し、使い勝手等を確認・体験し、理解を深めました。

● 開催期間 令和6年10月19日(土)～21日(月)

● 会場 鳥取県立米子コンベンションセンター  
情報プラザ



# ふれあい広場

鳥取県産食材を使ったグルメや旬の農産物、地酒、工芸品、銘菓など約70店の販売ブースをはじめ、県内学校、福祉団体、県、市町村等の物販やPR等のコーナーを設けたほか、県内団体等によるステージイベントを開催しました。そのほか、おもてなしとして県内の和食料理人の団体による県産食材を用いた料理の実演とふるまいや能登半島地震復興応援ブースなどを設置しました。

初日は荒天のため、予定していた鳥取茶道連盟の野点によるおもてなしの中止や終了時間を早くするなどありましたが、3日間にわたり多くの方々にご来場いただき、鳥取の魅力を楽しんでいただきました。



開催期間 令和6年10月19日(土)～21日(月)

会場 ヤマトスポーツパーク  
(鳥取県立布勢総合運動公園)



第1編  
第3章

ふれあい広場





# スタンプラリー・シールラリー

イベント会場内にスタンプ台を設け、来場者には所定の台紙にスタンプを押してもらい、訪れた会場数（2～3か所）に応じて抽選で鳥取の特産品をプレゼントする「スタンプラリー」を開催しました。また、ヤマタスポーツパーク（鳥取県立布勢総合運動公園）と鳥取県立米子コンベンションセンターでは、会場内にシールスポットを設け、全シールを集めた参加者には大会の記念品をプレゼントする「シールラリー」を開催しました。

## スタンプラリー

🍊 開催期間 令和6年10月19日（土）～22日（火）

🍊 会場 ヤマタスポーツパーク（鳥取県立布勢総合運動公園）、とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館）、鳥取県立米子コンベンションセンター、エスパック未来中心（鳥取県立倉吉未来中心）、倉吉博物館、境港市民交流センター（みなとテラス）

## シールラリー

🍊 開催期間 令和6年10月19日（土）～21日（月）

🍊 会場 ヤマタスポーツパーク（鳥取県立布勢総合運動公園）、鳥取県立米子コンベンションセンター

